

女性活躍推進フォーラム 第5回

最優秀賞はE-Girlsが受賞

6グループが最終プレゼン

◀最優秀賞を受賞したE-girls



人材育成委員会が主催する第5回「女性活躍推進フォーラム」が2月24日、ウェブ会議システムで開かれ、ホール会員企業19社から31人が参加した。コロナ禍の影響を受け、昨年に続きセミナー受講をはじめ、6グループに分かれての協議、企画発表までをオンラインで完結させた。

最終回となった第5回は参加企業の派遣担当者らを招き、グループが5か月かけて練り上げた企画の最終プレゼンテーションを行った。会の冒頭、都筑善雄担当理事が派遣担当者及び関係者に謝意を述べた。また

参加者に向けては「オンライン開催だったが、前向きに取り組み姿勢やセミナーを通して一体感ができてきたことに安堵した。ウェブ会議システムやビジネス用チャットの活用を通して、業務のDX化を体験しながら目標に向かって企画をまとめていったことは、今後のキャリアに大きく活かされると思う。共通テーマである、自社に持ち帰り女性活躍推進につながる企画を、今回の発表で終わることなく各企業で活用できるように継続して働きかけをお願いしたい」とあいさつした。

プレゼンテーションではそれぞれ内容の充実だけでなく、グループごとにカラフルな背景で統一したり、ハンドサインを活用するなどオンラインならではの工夫を凝らした発表が行われた。発表終了後、派遣担当者との質疑応答を行った後、

参加者、派遣担当者、委員、業界誌記者らによる投票が行われ委員会での協議の結果、最優秀賞は「E-Girls」の「ワークライフバランスの環境支援」が選ばれた。ワークライフバランスからダイバーシティへ展開し、これまでにない新たな道筋を示したことで、各社に持ち帰っても実現の可能性が高いことなどが評価された。

最後に羽山雄介副委員長が「女性が本当に活躍できる職場を、皆さんが引っ張って創り上げていただきたいと思います」とあいさつし、今年度の女性活躍推進フォーラムは幕を閉じた。

受賞したメンバーによるコメント

徳永成美(新富商事) 「最優秀賞をいただけて本当に嬉しい。参加者全員の目的とゴールは同じなので、他のチームのプレゼンも本当にいいなどと思った。今後も女性活躍を諦めずにがんばっていききたい。楽しかった」

横井千夏(善都) 「グループ全員で必死に話し合い、プレゼンテーションにまでたどり着けた結果が認められたいへん嬉しい。どのグループも、この先女性が活躍するために考えてきたことなので、女性が一丸となって活躍できる業種になっていけばもっともっと良いと感じた。たいへんなこともあったが、楽しく参加することができた」

堀友梨(ダイコク電機) 「私たちは、様々な立場におられる社員が活躍できるように提案させていただいた。他のグループの意見も参考にしながら、もっと良い提案を会社に持ち帰れるようにしたいと思う」

新沼佑莉(メッセ) 「今回女性活躍推進フォーラムに参加させていただき、自分のグループの活動でも他社の話やプレゼンでいろんな提案を聞くことができた。これまで自分が生活している中では考え付かなかったことも吸収できた。会社を持ち帰り、機会を活かして発



開会あいさつをする都筑善雄理事

いなど思った。今後も女性活躍を諦めずにがんばっていききたい。楽しかった」

横井千夏(善都) 「グループ全員で必死に話し合い、プレゼンテーションにまでたどり着けた結果が認められたいへん嬉しい。どのグループも、この先女性が活躍するために考えてきたことなので、女性が一丸となって活躍できる業種になっていけばもっともっと良いと感じた。たいへんなこともあったが、楽しく参加することができた」

堀友梨(ダイコク電機) 「私たちは、様々な立場におられる社員が活躍できるように提案させていただいた。他のグループの意見も参考にしながら、もっと良い提案を会社に持ち帰れるようにしたいと思う」

新沼佑莉(メッセ) 「今回女性活躍推進フォーラムに参加させていただき、自分のグループの活動でも他社の話やプレゼンでいろんな提案を聞くことができた。これまで自分が生活している中では考え付かなかったことも吸収できた。会社を持ち帰り、機会を活かして発



ナチュラルウーマン POPISTEP!JUMP!今いる場所に「きらめき」を！



チームKP エコバッグの導入でプラスチック削減作戦！



寿司れでい キャリアアサーションプロジェクト～社内の壁をぶっ壊せ！～



MAVIE 教育・キャリアアップに特化した育成チームの発足



「社内の壁をぶっ壊せ！」
 思い描いたキャリアアビジョン実現のための風通しの良い職場づくりを目的に、上司と仕事面でのコミュニケーションが自由な仕組みを構築する。

「教育・キャリアアップに特化した育成チームの発足」
 学びの場を作りモチベーション向上、目標意識の明確化と向上を目指す。またそれにより女性活躍の場を増やす。現場社員は男女を問わずキャリアアップへの具体的な行動が見えにくい。そこを明確にするための育成チームを作り各店舗での学習機会創出と、相談窓口を設ける。

「見て！聞いて！知って欲しい！私達の働き方」
 女性が「自分らしく」働く選択ができる業界をつくることを目的に、男女問わず業界に携わるすべての人を対象に女性活躍の現状や

「POP!STEP!JUMP!今いる場所に『きらめき』を！」
 関わる全従業員が長く活躍できる環境づくりを目指し、社内向けアプリを活用した最強のコミュニケーション・ツールを提案。柔軟性の高い既存アプリを使い、拠点を超えたコミュニケーションを行う。
 「E-girls」★最優秀賞受賞チーム
 「ワークライフバランスの環境支援」
 ワークライフバランス実現で働きやすい環境を整え、生き生きと働くための施策を提案。恒常的な

「キャリアアサーションプロジェクト」
 「エコバッグの導入でプラスチック削減作戦！」
 SDGsを導入し業界イメージ向上を目指す企画。一つはエコバッグ導入による環境負荷削減への取り組み。もう一つは女性活躍の場の創出を考えた。事業所敷地内で、衣替えの時期に不要となった衣類等を使ったエコバッグ制作のワークショップを実施する。

「MAVIE」
 ビジネス用SNSを活用し、キャリアアカルテの作成・公開、それをもとにアサーションによる面談を行う。

参加者 (順不同、敬称略、(株)略) 氏名冒頭○がリーダー

Ctube=知花綾乃(新富商事)、後藤絵梨(善都)、○長谷川瑠美(NEXUS)、佐藤琉菜(平成観光)、多々納真衣(安田屋)

ナチュラルウーマン=宮下真林(アサヒディード)、藤原今日子(玉屋)、丸山優子(西の丸)、○山田佳南(平成観光)、野田侑希(マルハン)

E-girls=○徳永成美(新富商事)、横井千夏(善都)、堀友梨(ダイコク電機)、新沼佑莉(メッセ)、松本菜紀(ユーコー)

チームKP=古謝杏奈(オータ)、相星千明(玉屋)、○竹林千遥(ピーアークホールディングス)、山藤奈巳(ブローバ)、大橋由華子(マルハン)

寿司れでい=田口佳澄(オータ)、上原佳奈恵(西の丸)、○江口彩音(日拓ホーム)、遠藤瞳(ニラク)、君島和(安田屋)

MAVIE=坂本佳子(ABC)、滝田沙奈(日拓ホーム)、井上理絵(マルハン)、宗廣由佳(マンドレ)、光明院愛(メッセ)、○杉水流詩織(ユーコー)